

## ヒートルールについて

2021年4月ハンドブック改定に伴い、競技規則第46条にヒートルールが追加になりました。

ヒートルールの解釈と運用について以下の通りです。

### 1. ヒートルールの解釈について

ヒートルールについて、大会当日における気温が35℃以上となり且つファイナルゲームとなった場合は、ファイナルゲームに入る前3分間の休息を許可する。但し、休息場所はマッチを行っているテニスコート内において、日傘等により作られた日陰とする。

### 2. ヒートルールの運用について

- (1) 気温を測定する場合は、大会当日に競技責任者あるいはレフェリーが、テニスコートサイドの風通しの良い日陰を1カ所選んで決定し、その場所にて1時間間隔で測定する。諸事情により測定できない場合は、環境省の「暑さ指数(WBGT)予測等電子情報提供サービス」1時間毎に提供する大会会場に最も近い地点でのWBGTの31以上を参考とする。
- (2) 測定の結果、気温35℃あるいはWBGT31超過が確認された場合はヒートルールの採用を、気温35℃あるいはWBGT31未満となった場合は解除を、競技責任者あるいはレフェリーが放送等により周知する。
- (3) マッチ進行中にヒートルール採用が決定となった場合は、そのマッチ及び以降のマッチでファイナルゲームに入る前に3分間の休息を取ることを必須とする。
- (4) マッチ進行中にヒートルール解除となった場合は、そのマッチはヒートルール対象とし、以降開始されるマッチは通常のルールに戻す。